



ともに伸びる馬室っ子 ~あせがきらきら馬室っ子~

令和5年6月30日

7月号

鴻巣市立馬室小学校
電話 541-0578

馬室小だより

**ルールを守れば、ルールがみんなを守ってくれる
みんなでルールを守り、
安全でやさしい馬室小にしよう！** 校長 齋地 満

梅雨明けも近いのでしょうか、一段と暑さが厳しくなりました。学校では元気に活動している子供たちですが、登校時の暑さに苦労しています。学校では、熱中症予防の観点から、運動時や外遊び、登下校ではマスクを外すよう指導しております。(マスクの着脱のいずれも強制するものではありません。)また、登下校時は、クールネック等の使用もできますので、暑さ対策をして元気に終業式を迎えられるようご協力をお願いします。

6月の全校朝会で、「ルールを守ること」について話をしました。その背景には、「校内で走る児童が多い」、「けがをする児童が増えてきている」「登下校で道に広がっている」という状況があります。幸いにも大きなけがや事故には至っていませんが、交通ルールに関しては、放課後を含めて数件の苦情が寄せられています。

ハインリッヒの法則をご存じでしょうか。労働災害事故の発生確率を調査し提唱されたものです。「1つの重大事故の背景には29の軽微な事故があり、その背景には300の異常(ヒヤリ・ハットとする事故)がある。」というものです。裏返せば、「ヒヤリ・ハットとする事故を防いでいけば、軽微な事故は発生せず、軽微な事故が発生しなければ重大事故を防ぐことにつながる。」となります。これは、安心・安全を第一にしている学校教育においても重要な考え方です。また、子供たちが、安全を意識して行動することができるようになれば、危機回避能力も高くなります。

そこで、子供たちに、ルールを守るとは、自分や仲間を守る『優しさ』であること、ルールを守れば、ルールがみんなを守ってくれることを話しました。落ち着いて学校生活を送ることは、大きなけがや事故等の防止に直結します。ご家庭でも、交通事故や水の事故の防止について、お子さんと話をしていただき、安全で楽しい夏休みをお過ごしください。



いただいた花々を飾っています。子供たちの目に留まり、落ち着いて行動する一助となっています。

★ お願いとお知らせ ★

- 夏休みの課題に学習用タブレット端末にある「ドリルパーク」を活用します。また、ICTスキルの向上を目指して、タイピング練習も取り入れます。なお、調べ学習で活用していただくこともできます。
- 懇談会にて、リーフレット「児童生徒を性暴力等から守るために」の配付と説明を行いました。HPにも掲載しています。
- 熱中症対策として、環境省 熱中症予防情報サイトの「暑さ指数(WBGT)の実況と予測」における熊谷の数値が、31℃以上「運動は原則禁止」(熱中症予防運動指針参照)の場合は、運動や外遊びを原則禁止とします。
- 携行品に係る配慮として、国語と算数(ドリル含)の持ち帰りを基本とします。なお、宿題やテスト等の関係で、学級や学年単位で他教科を持ち帰ることがあります。